

高等学校情報モラル指導カリキュラム例

○ 情報モラル教育の現状と課題

- (1) 携帯電話やメールでコミュニケーションを図っているため、トラブルが絶えない。
- (2) 情報社会の特性を理解していない。

○ 情報モラル教育の目標

- (1) ネット上のトラブルを未然に防いだり、適切に対応できるよう「安全への知恵」に重点を置いて指導する。
- (2) 情報リテラシーの育成を図るため、「情報社会の倫理」に重点を置いて指導するとともに、「公共的なネットワーク社会」を通して、情報社会の一員としての自覚を持たせる。

○ 情報モラル指導カリキュラム例

分類	情報社会の倫理	法の理解と遵守	安全への知恵	情報セキュリティ	ネットワーク社会の構築
1 年 生	<p>●重点目標 情報社会において、責任ある態度をとり、義務を果たす</p> <p>○学習項目 ・情報技術を悪用しない (教科等) ・情報発信者としての責任ある態度と義務を果たす (教科等)</p>	<p>●重点目標 情報に関する法律の内容を積極的に理解し、適切に行動する</p> <p>○学習項目 ・違法情報や、違法な売買が何かを知り、利用したり加担したりしない (教科等) ・違法な商法を知り、関わらないようにする (教科等)</p>	<p>●重点目標 ・情報社会の特性を意識しながら行動する ・トラブルに遭遇したとき、さまざまな方法で解決できる知識と技術を持つ</p> <p>○学習項目 ・ネットワーク上の犯罪の手口を知り、犯罪から身を守る (教科等) ・ネットオークションやネットショッピングでの問題点を知り、適切に対処できる (教科等) ・<u>携帯電話、スマートフォンの様々なサービスの仕組みを知る (SNS、無料アプリ等)</u> (情報)</p>	<p>●重点目標 情報セキュリティの基礎的な知識を身に付け、適切な行動ができる</p> <p>○学習項目 暗号化によって情報を守ることを知り、活用する (教科等) (https、SSL、BCC、CCなど)</p>	<p>●重点目標 ネットワークの公共性を維持するために、主体的に行動する</p> <p>○学習項目 ・ネット上の迷惑行為は、見過ごさない (教科等) ・情報技術の悪用を見過ごさない (教科等) ・<u>ネットワーク上のコミュニティに、適切に参加や運営ができる (意識・ルール)</u> (現代社会)</p>
2 年 生	<p>●重点目標 個人の権利 (人格権、肖像権など) を理解し、尊重する</p> <p>○学習項目 人格権、肖像権について理解し、尊重する (教科等)</p>	<p>●重点目標 情報社会の活動に関するルールや法律を理解し、適切に行動する</p> <p>○学習項目 ・知的財産権を尊重し、ルールに則した取扱いができる (教科等) ・個人情報保護法に則して、情報の取扱いができる (教科等)</p>	<p>●重点目標 ・情報の信頼性を吟味し、適切に対応できる ・自他の情報の安全な取り扱いに関して、正しい知識を持って行動できる</p> <p>○学習項目 ・誹謗中傷、個人情報、プライバシー侵害などの権利の侵害とは何かを正しく理解する (教科等) ・フィッシング詐欺、ワンクリック詐欺の対処法を知る (教科等)</p>	<p>●重点目標 情報セキュリティに関し、事前対策・緊急対応・事後対策ができる</p> <p>○学習項目 ・ウイルスに対し、事前対策・緊急対応・事後対策が取れる ・パソコンやパソコンの情報を的確に守る技法を知り、実行できる (教科等) ・ネットワークを介した攻撃に対し、対策・対応が取れる (ウイルス対策ソフトの活用) (教科等)</p>	
3 年 生	<p>●重点目標 著作権などの知的財産権を理解し、尊重する</p> <p>○学習項目 著作権について理解する (教科等)</p>	<p>●重点目標 契約の内容を正確に把握し、適切に行動する</p> <p>○学習項目 ソフトウェアや情報サービスにおける契約の意味を知り、遵守できる (教科等)</p>	<p>●重点目標 ・健康の面に配慮した、情報メディアとの関わり方を意識し行動できる ・自他の安全面に配慮した、情報メディアとの関わり方を意識し、行動できる</p> <p>○学習項目 ・ネット依存にならない生活を心がける (教科等) ・他人に安易に個人情報を流さない(なりすましの対策) (教科等)</p>		

※ 下線部をクリックすると、指導事例が示されます。